



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

◇茶内地区サポーターまだまだ募集中◇

子供達の学びを充実させるためのサポーターを募集しています。10月～12月は特に「ミシン(5年生)」「九九暗唱(2年生)」にご協力いただける方を募集中です。「そろばん」できる方、いませんか? ぜひ学校までご連絡ください。

「パ」に疲れたら

あるテレビCMで女性の俳優さんがタクシーの中で「パのつく言葉に疲れた時に・・・」と話すシーンがありました。それは、「コスパ」と「タイパ」2つの「パ」でした。パンダではないようです。

「コスパ」は、コストパフォーマンス、つまり「かけたお金に対して、どれだけの価値が得られるか」という考え方です。最近では、それに加えて「タイパ」という言葉もよく使われます。「タイムパフォーマンス」の略で、かけた時間に対して、どれだけの成果や満足を得られるか、という考え方です。私自身は普段「コスパ」「タイパ」2つの「パ」を大切に仕事をしてきたので、功罪両方あるとは思っていませんでした。

そんな時、今度はラジオから「これからは『メンパ』の時代ですよ。」というトークが聞こえてきました。これは「メンタル・パフォーマンス」を略した言葉で、効率だけではなく、心の充実や安心感、納得感などを大切にしようという考え方です。この言葉を聞いたとき、学校の「働き方改革」と結びつきハッとしました。

学校では、教職員の長時間勤務を改善するため、仕事の効率化や業務の削減、勤務時間の適正化などが進められています。これは、教師が健康で持続的に働き続けるためにも、とても大切なことです。一方で、「早く帰ること」だけを目指してしまうと、少し違うものが見えてくるようにも思います。例えば、明日の授業が心配だから、少し時間をかけて教材研究をしておきたい教師がいます。子ども一人一人のノートを丁寧に見て、その成長を感じingことを大切にしている教師もいます。学級の子どもたちのことを思いながら、時間をかけて学級通信を書く教師もいます。そうした時間は、単純に「効率が悪い時間」と言えるのでしょうか。もちろん、何でも時間をかければよいわけではありません。ICTを活用したり、仕事の仕組みを見直したりして、短い時間でできることは短くする。やめてもよい仕事はやめる。そのことは、これからも大切にしていきたいと思ひます。

校長 南 卓也

しかし同時に、「時間をかけることで安心して仕事ができる」「丁寧に取り組むことで、教師としてのやりがいや納得感を得られる」ということもあります。

つまり、これからの働き方改革は、「どうすれば仕事を早く終わらせるか」だけではなく、「どうすれば教師一人一人が、心に余裕をもち、納得しながら仕事ができるか」という視点も必要なのだと考えました。

「タイパ」と「メンパ」は、どちらか一方を選ぶものではありません。時間を大切にしながら、心も大切にすること。その両方を考えることが、これからの学校の働き方につながるのだと思います。そして、このことは子供たちの学びにも通じます。すぐに答えを出すこと、効率よく課題を終わらせることだけが学びではありません。じっくり考えること、遠回りすること、友達と語り合うこと、失敗してやり直すこと。その一見「効率が悪い時間」の中にこそ、豊かな学びが生まれることがあります。「早く」「効率よく」だけではなく、「豊かに」「自分らしく」。教師にとっても、子供たちにとっても、そんな時間を大切にできる学校でありたいと思います。

そして、10月17日(土)に行われる本校の学習発表会「茶内アートコレクション2026」もそんな、心豊かな学びを創造する教育活動の一つです。各学年の趣向を凝らした発表は、新たな学びではないかもしれません。でも、この行事を通して得られる達成感や心の豊かさは、その後の学校生活や人生に大きな価値をもたらすものであるはずだす。

ぜひ地域の皆様にも観ていただき、一緒に心豊かなひと時をお過ごしただけたらと思います。

「パ」に疲れたら「チャ(茶内小)」で元気になってください。



10月行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	木	縦割り班遊び(5・6班) 学習発表会会場設営・楽器移動
2	金	視力再検査 児童委員会(臨時) 定時退勤日
3	土	週休日
4	日	週休日
5	月	学習発表会特別時間割開始 色覚検査(4年希望者のみ)
6	火	フッ化物洗口
7	水	朝の読み聞かせ
8	木	
9	金	児童委員会⑦ 定時退勤日
10	土	週休日
11	日	週休日
12	月	祝日 スポーツの日 スポーツの日
13	火	フッ化物洗口
14	水	みんなの広場⑥ 職員会議
15	木	学習発表会(児童公開)
16	金	スクールカウンセラー来校日⑩(午前) 学習発表会前日準備 定時退勤日
17	土	茶内小学校学習発表会 ～茶内アートコレクション2026～
18	日	週休日
19	月	振替休業(10月17日分)
20	火	フッ化物洗口 メンター研修④
21	水	朝の読み聞かせ 校内研修
22	木	学校経営指導訪問②(オンライン)
23	金	漢字検定① 定時退勤日
24	土	週休日
25	日	週休日
26	月	Q-U②
27	火	フッ化物洗口 浜中町総合文化祭作品展示(～11月1日)
28	水	朝の読み聞かせ
29	木	
30	金	スクールカウンセラー来校日⑪(午後) 英検ESG(6年) 定時退勤日
31	土	週休日

校内
作品
展示

漢字



修学旅行（帯広・音更）に行ってきました。

9月2日（水）～3日（木）の2日間で今年度の修学旅行を実施し、5・6年生25名が帯広・音更方面に行ってきました。2日間を通じて、あいにくの雨模様の予報で出発式・到着式ともに室内で行いましたが、十勝入りしてからは子供たちの願いが届いたのか、雨も弱まり、ほぼすべての行程を予定どおり実施できました。

1日目、早速今回のメイン企画「自主研修」です。帯広駅周辺の散策から始まり、百年記念館、美術館、動物園をグループごとに回りました。ハプニングもあったようですが、十勝の魅力をたっぷり体感し、無事全グループがゴールできました。ホテル十勝川温泉大平原では、豪華な夕食に舌鼓！温泉や自由交流の時間など、忘れられない夜を過ごしたことでしょう。

2日目は、柳月スイートピア・ガーデンで「ケーキ作り」にCHALLENGE！思い思いにデコレーションし、世界に1つだけのケーキをお土産にすることができました。

2日間の「集団生活」を経験し、子供たちは一回りたくましくなったように感じます。この成果を今後の学校生活で下級生に還元し、よりよい茶内小を創って欲しいと思います。茶内小を引っ張る素敵な高学年の活躍にますます期待してください。



新たな試み「人権教室」を実施

9月11日（金）に人権擁護委員の方を講師にお招きし、5・6年生で「人権教室」を行いました。「人権」とは「人間誰もが生まれながらに持っている、人間らしく幸せに生きる権利」であり、どちらの学級でも主に「いじめ」防止の観点から授業をしていただきました。

5年生では、映像教材を用いて、どのようなことがいじめに当たるのかクイズ形式で確認しました。



6年生では、「ダイヤモンドランキング」という手法を用いて、「いじめをなくすために心掛けたい9項目」をそれぞれランク付けし、どの項目を最優先とすべきか正解のない問いについて学級みんなで協議しました。

どちらのクラスも「人権」について考えることで「自分も他人も大切にする」ことの意味について理解を深めました。



「防災」の9月です。



9月1日（火）に、「シェイクアウト訓練」を実施しました。「シェイクアウト」とは、2008年に米国で始まった、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練です。道では2012年から始まり、茶内小でも毎年この日に実施しています。

9月9日（水）の中休みには予告なしで再度避難訓練を行いました。教室以外の場所で、また、先生がいない状況下において、子供たちは自分の身を自分で守るために適切な行動を取ることができるかを想定した訓練です。子供たちは、緊急地震速報の放送直後、近くにいる高学年を中心に声を掛け合いながら身を守る行動をし、放送の指示に従って避難場所まで避難することができました。「自分の命は自分で守る」意識は、子供たちに着実に芽生え、結実している様子でした。

また今回は、先の熊本地震の教訓を生かし、子供たちを校舎内に戻す前に、管理職が安全確認をする訓練も合わせて行いました。



全国学力・学習状況調査について

4月に実施しました全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。（成果・課題）

【国語】

◎資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する力がついている。

◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる力がついてきている。

▼考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解する力に課題がある。

▼筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える力に課題がある。

【算数】

◎日常生活の問題を解決するために、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述する力がついている。

◎単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉える力がついている。

▼百分率で表された割合と比較量から、基準量を求める力に課題がある。

▼基準量、比較量、割合の関係を正しく表す力に課題がある。

【質問紙調査】

◎「将来の夢や目標を持っている」「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」などの割合が100%で全国平均を大きく上回っている。

▼家庭での学習時間が本校の目標値である1時間を下回っている児童が6割強いる。

【今後に向けて】

- ・国語、算数以外の教科も含め、自分の考えを書いたり表現したりできる授業形態、振り返りの機会を充実させます。
- ・ICT機器を活用し、個に応じた学習と協働的な学びを一体化しながら誰もが「わかる授業」にこだわります。
- ・「家庭学習週間」を設定するなど、学習習慣づくりについて家庭と連携して進めます（ご協力、お願いします）。

☆12月に浜中町一斉学力テストが全学年で実施されます。

当該学年の学習内容の定着を目指し、復習に取り組みます。